

日本基督教団 小倉東篠崎教会
 受難節連禱会のご案内
 —「ユダヤの中の受難」「レントの讚美歌Ⅱ」—

一際厳しい寒さが続く中にも、梅の花がほころび始め、春が近づいてきていることを告げています。暖かく、いのちに輝く春が切ないほどに待ち遠しい季節となりました。皆様には、主のご恩寵のもと、いやます慰めの内に日々をお過ごしのことと、主に感謝いたします。

2月22日(水)は、灰の水曜日 Ash Wednesday です。この水曜日から、主のご受難を覚え、罪の悔い改めと贖いの御恵みに心を向ける季節、「受難節・レント」が始まります。灰の水曜日から受難週・聖土曜日に至る、日曜日を入れずに四十日となる大切な季節（四旬節）です。

教会にとって最も大切なこの季節、今年も「受難節連禱会」を下記の通り開催いたします。

今年は、当時のユダヤ社会・文化・言語に基づいた『ナザレ派のイエス』（前島誠）の中に記される受難物語の場面と、二年前にも取り扱った『さんびかものがたりⅢ・レントとイースターの歌』（川端純四郎）からレントの歌を取り上げて、主イエスの十字架への道を、興味深く、また、なるほどと領いていただけるようご一緒に学び、味わいたいと願っています。どうぞふるってご参会ください。

記

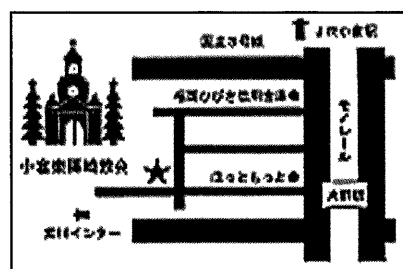


日 時 2月22日～4月5日 毎週水曜日 午前10時00分～11時30分

会 場 教会1階 第二礼拝堂

内 容 (変更することもございます)

回	日 程	内 容
1	2月22日	水曜日祈禱会—《弟子たちの序列》《エルサレム入場》 294番「ひとよ、汝が罪の」、296番「いのちのいのちよ」
2	3月1日	《神殿の外庭で暴れる》《晩餐の会場》 / 297番「栄えの主イエスの」
3	3月8日	《過越の食事》《ゲッセマネの祈り》 / 298番「ああ主は誰がため」
4	3月15日	《ユダの裏切り》《ユダヤの死刑制度》 / 299番「うつりゆく世にも」
5	3月22日	《大祭司カヤパの裁判の違法性》《ピラトの法廷》 302番「暗いゲッセマネ」、303番「丘の上の主の十字架」
6	3月29日	《十字架刑とはどういうものか》《十字架上の七つの言葉》 308番「栄光と賛美と誉れ」、309番「あがないの主に」
7	4月5日	受難週祈禱会Ⅰ・聖水曜日—《イエスの埋葬と”空の墓”》 310番、311番「血しおしたたる」



2023年1月29日

日本基督教団 小倉東篠崎教会

北九州市小倉北区東篠崎1丁目2-13

(モノレール片野駅西側徒歩3分) TEL 093-951-7199